

袋井あやぐも学園袋井西小学校 学校たより

西小たより 11月号

「新しい運動会」事後アンケート結果から

校長 柴田 禎弘

朝のちょっと冷たい空気がすがすがしい季節になりました。各学年は今、教育活動の充実期に入っています。子供たち一人一人が学びを深めている秋です。

先日は「新しい運動会」についてのアンケートに御協力いただきありがとうございました。全てのアンケートを読ませていただきました。御家庭でのお子さんの様子を教えていただき、それぞれの御家庭でいろんなドラマがあったのだと改めて思いました。今年の「新しい運動会」についての満足度の集計は以下の通りです。

ア.満足 41.4%	イ.まあ満足 49.8%	ウ.やや不満 8.0%	エ.不満 0.7%
------------	--------------	-------------	-----------

急な日程変更や内容の制約、感染予防の御協力等ありながら、多くの方の御理解をいただきことをうれしく思います。しかし、学校がもっと配慮できた点もいくつか教えていただきました。運動会の持ち方についても様々な御意見をいただきました。平日開催一つとっても、当然ですが反対の御意見もありました。

コロナ禍に限らず、これからの時代、誰も経験したことのない状況に直面することは予想されます。普通にこれまで行われてきたことであっても、その目的ややり方を見直し、多様な考え方の人々と粘り強く話し合い、よりよい方向を見いだしていくことが大切だとされています。

袋井あやぐも学園の中でも、運動会の対応は一律ではありませんでした。袋井中学校は、生徒の主体的な活動を最優先とし、保護者の参観は無しとしました。袋井北小は本校とグラウンドの広さは同等なのに児童数は2倍です。児童の安全確保のため、学年団ごとの実施に加え、保護者の参観を無しとしました。その代わりに、袋井中はYouTubeでのライブ配信を、袋井北小は業者を入れDVDの作製・販売を、それぞれの学校が目的を考え、粘り強く検討し、よりよい方向を探っています。

私は、子供たちに「鬼滅の刃」の炭治郎のような人になってほしいと話しています。炭治郎は、どんな場面であっても絶対に諦めず考え続けます。同時に、誰にでも優しく接し、仲間を大切にします。それは、これからの時代を生き抜くために大切なことであると考えます。

学校の教育活動は途切れなく続きます。今後も全ての方が満足する答えは出ないのかも知れませんが、より多くの方が納得する方向を諦めず考え続けていきたいと思っています。例えば、今回の8.0%の「やや不満」・0.7%の「不満」の方々の声をできる限り大切にし、少なくとも理解はしていきたいと考えています。



東海道どまん中西小大運動会 ～心をつないで勝利をつかめ 作り出す最高の運動会～



【お知らせ】

学校のホームページでも、子供たちの様子をお伝えしてまいります。ぜひ御覧ください。

HPアドレス <http://fukuroinishi-e.bansyu.jp>



QRコードから
ホームページが
御覧になれます。